プログラム

○印は連名の場合の講演者 題名のあとの()内は討論を含め た講演時間(分) 1講演の討論時間は3分

引講演 (講堂)

10月22日 13:00~14:00)

(座長 品川睦明)

微弱放射能定量法の最近の進歩

(放医研 田中栄一)

10月23日 13:00~14:00)

(座長 斉藤信房)

メスパウアー効果の放射化学的応用 (※茶女大理 佐野博敏)

究 発 表

A 会 場

1日(10月21日)

環境放射能·分析·放射化分析]

":30~10:30 (座長 木曾義之)

- 1. 窒素気流中における浮遊塵中極微量²¹⁰ Poの揮発(15)(放医研)o阿部道子・阿部史朗
- 1.2. 環境試料中の²²⁸ Ra およびアクチニド長寿命諸核種の逐次定量(20) (金沢大理") ○阪上正信・今井利夫野村 保・中谷光雄・福島和子
- 1.3. 環境試料中の放射性ヨウ素の分析法 (20)(東教大理)池田長生 ○高橋泰子・大島延子・田中霧子 矢部光雄・木村 幹

10:50~11:55 (座長 坂東昭次)

- 1 A 4. 酸性溶液中におけるョウ素-131の実験装置表面への吸着(20)(原研) ○ 久保田益充・天野 恕
- 1 A 5. 放射化分析法による骨の中のウランの定量(20)(東大理)浜口 博 〇笠井 雅夫・河島義郎・菅野 等
- 1 A 6. 非破壊放射化分析による化石骨中のマン ガンの定量(20)(東大理・東大海洋 研)浜口 博 ○本村碩敏

13:00~14:00 (座長 大吉 昭)

- 1A7 パルス中性子法による短寿命核種の放 ○1A15 種々の放射化学的手段による半導体ケ 射化分析(20)(NAIG)松田泰 彦 ○湯浅嘉之・中北 孝・田村俊幸 村田 徹・谷 彰・河井直幸
- 1 A 8. 有機補集剤を用いる水試料の放射化分 析(20)(京大理・甲南大理・奈良 教大教育)藤永太一郎・小山睦夫・奥田 潤・高松武次郎 0日下 譲・辻 治 雄・今井佐金吾・尾崎富生・三辻利一
- ③1A9 金属ロダン錯体抽出分離法の放射化分 析への応用(その1)Sb中のSnの 迅速分離(15)(静岡大理) ○神 原富尚・鈴木諄亮・浅羽潤江・中村俊
 - 14:20~15:20 (座長- 小山睦夫)
 - 1A10. Ge 検出器を用いた非破壊放射化分析 法による毛髪中のヒ素の定量(20) (大阪公衛研・京大原子炉) o大森 さよ子・岩田志郎・笹島和久
 - 1A11. 微量ヒ素の放射化分析法(20)(京 大原子炉·三井石油)岩田志郎 o荷 福正隆
 - 1A12. 水中水銀,ヒ素の放射化分析(15) (原研) o坂東昭次·今橋 強
 - 15:40~16:45 (座長 谷 彰)
 - 1A13. 14 MeV中性子によるセレンの放射化 分析(20)(甲南大理) ○辻 治 雄・佐香祥幸・日下 譲
 - 1A14. 荷電粒子放射化分析による半導体ケイ 素中の窒素と酸素の存在量と挙動の研 究(20)(小松電子・理研) 0八 劒吉文・秋山信之・遠藤是行・野崎正

イ素中の炭素の存在量と挙動の研究 (20)(理研・小松電子) ○野崎 正・巻出義紘・八劒吉文・秋山信之・ 遠藤是行

第2日(10月22日)

〔環境放射能・分離・溶存状態・その他〕

9:30~10:45 (座長 木村 幹)

- 2 A 1. フエロシアン化亜鉛・フエロシアン化 ジルコニウムのイオン交換吸着(15) (放医研) ○河村正一・柴田貞夫・ 黒滝克己・大網保司・伊沢正実
- 2 A 2. 重陽子照射したセシウムより^{133 m}Ba の無担体分離(15)(理研) ○稲 荷田萬里子・林田栄毅・島村 旻
- 2A3 銅ージチゾン錯体によるポロニウムと ビスマスの分離(15)(静岡大理) ○波多江一八郎・菅沼英夫・篠田泰雄
- 2A4. 過塩素酸ナトリウムと各種1価アニオ ンを含む水溶液中のペリリウム-7の 溶媒抽出(20)(東京理大理) ○小松 優・坂入三男・関根達也
 - 11:05~11:55 (座長 稲荷田萬里子)
- 2 A 5. 陰イオン交換樹脂を用いる *Sn. *Sb の分離精製(15)(静岡大理) ○神原富尚・末満利男
- 2 Å 6. フタロシアニン亜鉛のチラルドチャル マー法による高比放射能 65 Zn の分 離について(15)(原研) ○高橋 智子・黒沢清行・田中吉左右・天野

- 2A7. ルーテォ塩によるアクチノイド硫酸錯 体の沈殿(第3報)ウラン,ネブツニ ウム, ブルトニウム, アメリシウム (Ⅵ)硫酸錯体の沈殿(15)(原研) 上野 馨 ○星三千男
 - 14:20~15:45 (座長 上野 馨)
- 2A8. ピリジンを沈殿剤とする鉄共沈法によ る海水中の放射性核種の分析(その1) (20)(名工試・公衆衛生院・放医 研) ○甲田善生・岩島 清・小柳 卓・渡利一夫・伊沢正実
- 2A9 海洋系試料中の ⁹⁵ Zr ⁹⁵ Nb の分析 法(20)(東教大理)木村 幹 ○丹伊田敏・西井重一・池田長生
- 2A10. 海水中における放射性セリウムの化学 卓・佐伯誠道
- 2A11. 海洋環境中の ⁹⁵ Zr- ⁹⁵ Nb の化学的 挙動(20)(東教大理) o木村幹 藤本英治・池田長生
 - 16:05~16:45 (座長 関根達也)
- 2A12 B₂O₈ -NaCl 系融解塩における金 金研)鈴木 進 〇田中紘一
- 2A13. 薄層クロマトグラフィーにおける展開 (20)(神奈川工試・都立大) の牧 康行・野尻利明・村上悠紀雄

第3日(10月23日)

〔環境放射能・測定,酸化還元〕

9:30~10:20 (座長 高島良正)

- 3A1. β線スペクトロメトリーによる 95 Zr と ⁹⁵ Nb の放射能比の測定(15) (放医研) の柴田貞夫・河村正一・ 伊沢正実・田中栄一
- 3 A 2. 低パックグラウンドβ線スペクトロメ ーターにおける環境試料中の放射性核 種の定量-とくに 89 Sr, 90 Sr, ¹⁰³ Ru, ¹⁰⁶ Ru, ¹⁴¹ Ce, ¹⁴⁴ Ce € ついて(15)(放医研) の鎌田博 ・三田雅枝・鈴木綽子・佐伯誠道
- 的挙動(放医研) ○平野茂樹・小柳 3A3 液体シンチレーション法による環境中 の低放射能トリチウムの測定(15) (放医研) ○前林愛子・岩倉哲男・ 樫田義彦

10:40~11:40 (座長 高木仁三郎)

- 3 A 4. 最近10年間の福岡産米の放射性炭素 含有量について(15)(九大理・九 大農)高島良正·幸 松彦 o長田美 弥子・山田芳雄
- 属イオンの二相分配(15)(東北大 3A5. Nal(T1)検出器系におけるパルスパ イルアップによる誤差(20)(原研) ○関根俊明 ・馬場 宏・天野 恕
- された試料の形の伝達関数による検討 3A6. Ge(Li)検出器によるr線スペクトル 解析コード(20)(原研) 0馬場 澄子・鈴木敏夫・岡下 宏・馬場 宏
 - 14:20~15:15 (座長 市川富十夫)
 - 3A7. 過硫酸イオンによるアメリシウムの酸化 反応(15)(熊本大工) ○城 昭典

篠原哲夫・大吉 昭・四宮知郎

3 A 8. ²³⁹ Npの電解還元(15)(熊本大工) ○池田 裕・四宮知郎・大吉 昭

3A9 ウラン(W)のナトリウムアマルガム 還元(20)(Durban-Westvil Univ.・原研)H. P. Malan・ 小林義威・石森富太郎

B会場

第1日(10月21日)

〔核反応・チャージスペクトロメーター〕

9:30~10:30 (座長 岡村日出夫)

- 1 B 1. ²⁴ Na, ²⁵Mg を生成する光核反応 (20)(東北大理)斉藤達弥
- 1 B 2. 光核反応による ⁵⁸Mn の調製(20) (九大理) ○松田英毅・梅本春次
- 1 B 3. 高エネルギー制動幅射 r 線で照射した ⁵¹V, ⁵⁵Mn, ⁵⁶Fe, ⁵⁹Co, および ^{63,65}Cu からの ^{43~48}Sc の生成 (15) (東北大理)野村紘一
 - 10:50~11:45 (座長 藤原一郎)
- 1 B 4. Mg, A 1, S i の陽子照射により生ずる 26 Al の生成断面積の測定(20) (名大理・東大核研) ○古川路明・ 熊沢公子・田中重男・坂本 浩・小林 和久
- 1 B 5. " Silicate Spherules"中 の ²⁶ Al の測定 (15) (都立大理・ 京大理) o高木仁三郎・山越和雄
- 1 B 6. ¹³⁸ La の壊変(15)(名大理・原 研・東大核研) ○古川路男・夏目晴 夫・田中重男

12:30~13:55 (座長 古川路明)

- 1 B 7 74 G e(d, p) 反応の核異性体生成断面積(15)(京大工研) 西 朋太 ○藤原一郎・中原弘道・今西信嗣・岡本弘信
- 1 B 8. 121 Sbの中性子捕獲による生成122 Sb の核異性体比(20)(阪大理・京大原子炉)久米三四郎・ ○岡村日出夫岩田志郎・海老沢徹・河合 武・橋本哲夫
- 1 B 9、 核分裂質量収率曲線の Peak-totrough 比の研究(20)(京大工 研)西 朋太・藤原一郎 O中原弘道 今西信嗣・岡本弘信
- 1B10. 縮退した系および変形核の準位密度 (20)(原研) 馬場 宏

14:15~15:35 (座長 吉原賢二)

- 1B11. single-particle level densityに対するshell effecと変形の考慮(20)(京大工研)
 の岡本弘信・中原弘道・西 朋太
- 研・東大核研) ο古川路男・夏目晴 (1B12. 有機性薄膜に対する α線の作用(20) 夫・田中重男 (理研) ο 荒谷美智・斉藤信房

- 1B13. チャージスペクトロメーターのソース ポリューム内におけるイオン軌跡(15) (阪大工)品川睦明 ○西沢嘉寿成・ 成定 薫・寺松英紀
- 1B14. ¹³³Xe → ¹³³Os に伴う荷電分布の測 定(15)(阪大工)品川睦明・西沢 (2B3 有機分子化合物における臭素のホット 嘉寿成・成定 薫・○寺松英紀

15:55~16:55 (座長 荒谷美智)

- 1B15. TOHOKU CSの性能の改良 計測(20)(東北大理)塩川老信・ 吉原賢二 ○平賀正之・長谷敏夫・滝 田裕二
- 1B16. TOHOKU CS KLZ charge spectrometryの研究(I)希ガ スのX線照射およびCH, ^{80.m}Brの I. T. 壊変(20)(東北大理) o 滝田裕二・平賀正之・吉原賢二 塩田孝信
- 1B17 TOHOKU CSを用いたイオンー分子 反応の研究(I)メチルアミン(15) (東北大理) ○長谷敏夫・吉原賢二 塩川孝信

第 2 日 (1 0 月 2 2 日)

[ホットアトム]

9:30~10:45 (座長 立川円造)

- 2 B 1. 反跳トリチウム原子とトルエンおよび ベンゾニトリルの競争的反応(20) (東大理) ○滝口秀樹・森川尚威・ 島村 修
- 2 B 2 有機分子化合物における臭素のホット

アトム化学(WI) 臭化リンー芳香族系 (n, 2n), (n, r)な よび(I.T.) 反応の化学的効果 (1 5) (熊本大工) o 隈部憲彰· 岸川俊明·四宮知郎

アトム化学(N) 臭化アンチモン-芳 香族系における 82 mBr (I. T.)82 Br 反応の化学的効果(15)(熊本大工) ○岸川俊明・四宮知郎

ソースポリュウムの収集効率とバルス ()2 B 4. 気相における 80^mBr の核異性体転移 にともなう化学的効果―― CH, Br との反応について(20)(東北大理・ 東北大核理研) の小林孝彰・八木益 男・近藤健次郎・塩川孝信

> 10:55~12:00 (座長 富永 健)

- ○2B5. 気相における 80^mBr の核異性体転移 にともなり化学的効果---- CH と の反応(20)(東北大核理研・東北 大理)八木益男・ ο近藤健次郎・小 林孝彰
 - 2 B 6. 気相における 80 Br の反応ープロパン 中における 80Br for H反応(20) (原研)立川円造・沼倉研史
 - 2B7. クロム酸カリウム系における反跳 51 Cr のリテンションについて(20)(東 教大理) ○池田長生・鯨井 脩

14:20~15:25 (座長 長谷川圀彦)

2 B 8 ⁵⁷ N i 標識ニッケル錯体における EC. β^+ 壊変に伴う化学的効果(20) (東北大理)塩川孝信 ○呉 紹起 大森 巍

- **2** B 9 コバルトアセチルアセトン錯体の EC ホットアトム化学的および放射線化学 的研究- 核 r 線共鳴の化学への応用 (第32報)(20)(お茶女大理) 佐野博敏 o岩上宏子
- 2B10. 溶液および凍結状態におけるホットア 3B4. 極低温における ³¹ P(n, r)³ トム化学(第2報)トリスアセチルア セトナトコバルト(Ⅲ)有機溶液系に おけるスカベンジャー効果(20) (東大理) ○富永 健・酒井拓彦

15:45~16:50 (座長 大森 巍)

- 2B11. トリスー1, 10-フェナントロリン ルテニウム(Ⅱ)塩のホットアトム化 学(20)(名大理)山寺秀雄・古川路 明・○佐々木研一
- 2B12. 銅フタロシアニンにおける反跳原子の 挙動におよぼす結晶形転移の影響 (20)(原研) ○丁藤博司・天野
- 2B13. フタロシアニン錯体の反跳反応および アニーリング反応に関する理論的考察 (20)(東北大理·原研) o 吉原 賢二・工藤博司

第3日(10月23日)

〔ホットアトム〕

9:30~10:35 (座長 小林慎江)

3 B 1. リンーイオン 系化合物のホットアトム化 学(Ⅱ)(20)(福岡大理・九大理) ○氏本菊次郎・高島良正

3 B 2. 中止

3 B 3. リン酸ガラスのホットアトム化 (東大教養)松浦二郎·o林 小林喜光

10:55~11:55 (座長 氏本菊)

- 応の化学的効果(20)(京大) ○小林慎江・高田実弥・北岡祥 曾義之
- 3 B 5. Sb(Ⅲ)の原子炉照射ホットア 学における相効果(20)(京: 炉) 西川佐太郎・岩田志郎
- 3 B 6. 中性子照射による過塩素酸塩のた 効果(15)(静岡大放射研) ○長谷川圀彦・吉田善行

14:20~15:35 (座長 佐野性

- 3B7. (Fe, Ni), P, (Fe, Mn), のメスパウアースペクトル(15 (九大理) ○前田米蔵・高島島 梅本春次
- 3 B 8. Fe-V-Ti, Fe-V-Or, Fe-' 系のメスバウアースペクトル(1 (九大理) o高島良正·前田* 吉村啓子
- 3 B 9. 白雲母上の核分裂飛跡から溶出す 分裂生成物(15)(京大原子师 橋本哲夫
- 3B10. フィシオ化学の基礎研究(I) B(n, α)Li 反応によるアンモニ からのヒドラジンの生成(20) (阪大工) o 竹味弘勝·渡部 品川睦明

第14回 放射化学討論会日程

- 講演発表
 10月21日(水)~10月24日(土)
 放射線医学総合研究所
 討論主題 1. 環境放射能の放射化学
 討論主題 2. 核反応
- 懇 親 会 10月22日(木)
- エキスカーション (房総 一周) 1 0 月 2 4 日 (土)

10月19,2		水) 2	2日(木) 2	3日(金	24
	1 A	1 B 2	A 2	2 B 3	5 A	3 B
-9:30 日 本 -10:00 原 子 力 学	環境 放射能 分析 1A1-3	核 反 環境放射能 分析1B1-3 2A1-	_4 2E	ア ト ム 31-4	女測 寸 1 1—3	ホ ットアトム 3B1-3
-11:00 会 化 学 -12:00 ·	放 射 化其 分 析他 1A4-6	核 反 応 1B4-6 2A5-		3 A	定 4—6	\$ B4-6
化 学 工 -13:00 学	- 	核	(比学研究委	貴会		
分 科 会 -14:00·	放射 化分析 1A7—9	応 1B7-10 - 核之	」講演中 栄 · (講 堂)	_	(講堂	敏()
120	堂 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	核反応とチャー 3 3 4 7 7 7 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7	2B8	1	験 化 還 7-9 3	メ ス ブ ア I 他 B7-10
会 16:00	室 放射 化分	チト ジメ ストタ ク 1B15-17 (2A12-	-13	ホ ッ ト ア ト		
17:00			<u>ZB</u> 1	<u>1</u> — <u>13</u>		
杉 化 学 - 18:00 元	射化分析・	ボットアトム分科会	親	슺	·.	



